

ディボーション質問表



今週の箇所は、「ユダヤとサマリヤの全土（使徒 1：8）における宣教」（8：4～12 章）の部分です。

17日（月）使徒の働き 10：1～23a 節 コルネリオの回心 1

1. 神が御使いを通してコルネリオに語られた内容はどのような事だったでしょうか？
2. ペテロが見た幻はどのような内容だったでしょうか？ 幻について考えていたペテロに神はどのような事を語られたでしょうか？

18日（火）使徒の働き 10：23b～48 節 コルネリオの回心 2

1. ペテロは「これで私は、はっきりわかりました。」（34節）と言っていますが、彼は何がはっきりとわかったのでしょうか？
2. ペテロが話し続けている時に、どのような事が起こりましたか？ その出来事を通してペテロは何を理解したと思いますか？

19日（水）使徒の働き 11：1～18 節 エルサレム教会への報告

1. ここでペテロに対して、エルサレム教会から非難が起こっています。彼らは何故ペテロを非難したのでしょうか？
2. ペテロはエルサレム教会からの非難に対して、どのように答えていますか？ この答えを通してペテロは何を言おうとしていると思いますか？

20日（木）使徒の働き 11：19～30 節 アンテオケ教会の設立

1. アンテオケにおいてどのような事が起こっているのでしょうか？ その報告を受けたエルサレム教会はどのように対処していますか？
2. バルナバは、どのような人物だと言われていますか？ 彼はここではどのような事をしていますか？ 彼のしたことを模範としてどのように適用出来るのでしょうか？

21日（金）使徒の働き 12：1～17 節 ヘロデ王による迫害

1. ヘロデ王はここで、どんな事をしていますか？ それに対して教会は何をしていますか？
2. 神は教会の願いに対してどのように答えてくださいましたか？ それを体験した人々はどのように思いましたか？

22日（土）使徒の働き 12：18～25 節 ヘロデ王の死

1. ここでヘロデ王はどのような人物だった事が分かりますか？ また彼の死に方を見て、どのように思いますか？
2. 24節に「主のみことばは、ますます盛んになり、広まって行った。」という言葉があります。使徒の働きには同じような表現が繰り返し出てきます。それぞれの箇所を読んで、どのように主の言葉が広まっていったのかを見てみましょう（6：7、19：20）。